

対象国の条件:

研修コース番号:201984588-J002

案件番号:201984588

主分野課題:資源・エネルギー/エネルギー供給

副分野課題:

使用言語:英語

案件概要

火力発電エンジニアが、自国において効率的な運用管理技術、メンテナンス技術向上のための知識を習得し、普及のための方策を検討することを目的とする。

目標/成果	対象組織/人材
<p>【案件目標】 各火力発電所の運用管理、又はメンテナンス部門で指導的立場にある技術者が中心となって、火力発電所の効率的な運用管理技術、メンテナンス技術の向上のための普及体制の土台が構築される。また、技術研修で学んだ内容や自国での反映・普及計画案を作成・発表できる。</p> <p>【成果】 【事前活動】 1. 自国の現状を考察したカントリー/ジョブレポートを作成する。</p> <p>【本邦活動】 2. 単元終了時において、日本の電力事情と自国の電力事情の相違点を説明出来る。 3. 日本で学んだ事を整理し、現状の課題に関する対策を検討出来る。 4. 本邦研修終了時に研修員が、火力発電所の運用管理、メンテナンスに関する知識・技術の組織的な普及・活用のための計画を取りまとめている。</p>	<p>【対象組織】 火力発電（蒸気タービン、ガスタービン）</p> <p>【対象人材】 （1）運用管理・メンテナンス（主として機械管理を中心に）部門で管理、監督的立場にある者で業務経験を3年以上有する者 （2）大卒以上で、英語の会話及び読み書きに堪能であること。</p>

内 容		本邦研修期間	2019/5～2019/7
<p>【事前活動・本邦活動】 （1）自国の電気事業の概要と問題点について、ジョブ/カントリーレポートを作成する。</p>	本邦研修期間		
<p>【本邦活動】 （2）事前活動にて作成したジョブ/カントリーレポートを発表し、問題点・要因・対策・研修を通じて学びたい事を整理する。</p>	担当課題部	産業開発・公共政策部	
<p>（3）日本の電気事業概要の講義 ・火力発電所の運用・保守に関する講義・実習 ・タービン（蒸気、ガス）の製造技術に関する講義・視察 ・火力発電所の環境保全に関する講義</p> <p>（4）日本で学んだ事を整理し対策を検討する為アクションプランを作成し発表、討議する。</p>	所管国内機関	JICA中国	
	関係省庁	経済産業省	
	実施年度	2019～2021	

主要協力機関	調整中
--------	-----

特記事項及びホームページ	
--------------	--